

“水の都”大阪の海と漁業の未来を考える”

開催日時：平成29年11月23日（木）13時～17時

開催場所：大阪産業創造館4F マルチホール（大阪市中央区本町1丁目4-5）

参加自由（準備の都合上、裏面により事前にご連絡願います。）

企画の趣旨

私たちの究極のふるさとである海やそこに生きる生き物たちへの関心が次第に希薄になる中、2011年3月11日に東北太平洋沿岸で発生した巨大な地震と津波は、改めて海の大きな存在を私たちに思い起こさせることになりました。水の都、大阪の海や漁業の現状を知り、続く世代に私たちは何を残すべきかを、21世紀を生きる思想とも言える「海と陸（森）のつながり」を基本に考える機会を提案します。このような考えの下、京都に本部を置く一般社団法人全国日本学士会と大阪に本部を置く認定NPO法人シニア自然大学校が協力して、大阪の海と漁業に関わるシンポジウムを11月23日に開催することに致しました。大都会のそばの水環境から海と生きる未来をともに考えましょう。

I 趣旨説明（13時～13時10分）

京都大学名誉教授・舞根森里海研究所所長 田中 克

II 基調講演（13時10分～14時）

「森は海の恋人から大阪湾の海と漁業の未来を見据える」

NPO法人森は海の恋人理事長 畠山重篤

III パネル討論（14時～16時10分）

（コーディネーター 大阪府立環境農林水産総合研究所水産研究部長 日下部 敬之）

話題提供1：大阪湾の漁業を続ける世代に（14時～14時30分）

大阪市漁業協同組合長 北村 英一郎

話題提供2：イカナゴのくぎ煮を護る（14時30分～15時）

大阪府立環境農林水産総合研究所水産研究部主任研究員 大美 博昭

（休憩：15時～15時10分）

話題提供3：大阪湾の閉鎖性人工海面におけるマガキ養成の試み（15時10分～15時40分）

大阪市立大学名誉教授 矢持 進

話題提供4：大阪湾のウナギを育む森づくり（15時40分～16時10分）

津田産業株式会社社長 津田 潮

IV 総合討論（16時15分～17時00分）

【大阪湾 船びき網】

問合せ先：一般社団法人 全国日本学士会事務局

Tel：075（724）6500

Fax：075（722）3002

e-mail：gakusi@poppy.ocn.ne.jp



一般社団法人全国日本学士会・認定 NPO 法人シニア自然大学校共催

2017年大阪シンポジウム

『水の都、大阪の海と漁業の未来を考える』

開催日時：平成29年11月23日（木）13時～17時

開催場所：大阪産業創造館 4F マルチホール（大阪市中央区本町1丁目4-5）

講演会場へ地下鉄のアクセス

地下鉄堺筋線・中央線⇒「堺筋本町」駅下車
12番出口から徒歩約5分。
※堺筋本町駅構内は広く、中央線から12番出口までは距離があります。

問合せ先：

一般社団法人 全国日本学士会事務局

Tel : 075 (724) 6500

Fax : 075 (722) 3002

E-mail : gakusi@poppy.ocn.ne.jp



一般社団法人全国日本学士会・認定 NPO 法人シニア自然大学校共催

2017年大阪シンポジウム参加申込

氏名または団体名	
参加人数	人

※記入いただいた個人情報は、本フォーラム以外の目的で使用することはありません。

【参加申込】

参加申込書をご記入の上、FAXでお送りいただくか、同内容を記載したE-mailによりお申し込みください。なお、参加申込受付票は発行しません。

FAX : 075-722-3002 (FAXの場合は、切り取らずにお送りください。)

E-mail : gakusi@poppy.ocn.ne.jp

(表写真「船びき網」は、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所提供)